



海辺の環境保全に取り組む「Chibaクリーンアクション」スタート

～館山市沖ノ島周辺のアマモ(※)場再生事業と海岸ゴミ調査(海岸清掃)活動への参画～

千葉大学環境ISO学生委員会と京葉銀行は地域活性化と環境に貢献するため、2017年に協同でecoプロジェクトを開始しました。今回はその中のプロジェクトの1つ「Chibaクリーンアクション」のスタートイベントを10月6日(土)に開催します。

■「Chibaクリーンアクション」とは

「7色の虹を千葉から未来へ～千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト～」の7つの環境貢献企画の1つで、学生や地域住民の環境意識を高め、環境活動を積極的に行うきっかけをつくる目的で、環境ボランティア体験を行う企画です。同ecoプロジェクトは、主に京葉銀行が機会を提供し、学生が主体で活動するという分担になっており、環境に貢献するとともに、学生の社会勉強の機会となっています。

今回は館山市沖ノ島を中心に環境保全活動に取り組んでいる「NPO法人たてやま・海辺の鑑定団」との連携が実現！沖ノ島周辺の環境保全活動への参画を通じて「持続可能な形で自然環境を守りながら活用するしくみ」の学びと実践の場とすることを目指します。学生、金融機関、行政(館山市、千葉県生物多様性センター)、地元事業者さまなど多彩な関係者による生物多様性保全とSDGsの達成に向けた取り組みです。

スタートイベントとして環境保全活動への理解を深めるために、ecoプロジェクト主催で、学生や一般の方を対象としたセミナーを開催します。また、同NPO法人が主催する海岸清掃イベントにも参加します。

(※)アマモとは：「海のゆりかご」と呼ばれ、稚魚の保育場。酸素の放出や水質浄化で環境保全に大切な植物です。近年、台風や魚の食害で減少していることが問題になっています。

■セミナー

「活かそう地域の宝物！南房総館山・沖ノ島の自然環境保全と活用のしくみづくり」

日時：10月6日(土) 14:00～15:00

会場：みなとオアシス「渚の駅」たてやま 海辺の広場レクチャールーム

定員：30名

アクセス：JR「館山駅」西口から1.2km 徒歩15分

申し込み：不要 (直接当日会場にお越しください)

講師：NPO法人たてやま・海辺の鑑定団 理事長 竹内聖一氏

内容：南房総の自然環境や歴史・文化を後世に伝えていくために「海辺の自然体験」を提供する同NPO法人の活動に対する想いやその具体的な内容に関するお話

主催：千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト 後援：館山市 協力：千葉県生物多様性センター



竹内聖一氏

《昨年イベントの様子》《2008年の沖ノ島のアマモ》



<関連イベント>

2018「国際海岸クリーンアップ～沖ノ島～」

日時：10月6日(土) 10:00～12:30

会場：館山市沖ノ島

アクセス：日東バス「館山航空隊」終点で下車し徒歩20分

内容：海のゴミ問題に世界規模で取り組む「国際海岸クリーンアップ」キャンペーンに参加し、沖ノ島の海岸での清掃活動を行います。集めたごみの分別と調査を行う他、浜辺に打ち寄せられた貝殻やシーグラスなど漂流物を収集・観察するビーチコーミングも行い、海の楽しさを知ってもらいます。※申し込み不要、参加費無料です。当日は帽子、軍手をご持参ください。

詳細：<http://umikan.jp/saveasea/beach-cleanup>

主催：NPO法人たてやま・海辺の鑑定団 後援：館山市

生活協同組合バルシステム千葉「沖ノ島クリーン作戦」

協力：千葉大学環境ISO学生委員会・京葉銀行・千葉県生物多様性センター

京葉銀行に関するお問い合わせ
京葉銀行 経営企画部 広報グループ
TEL:043-306-8065

千葉大学に関するお問い合わせ
千葉大学環境ISO事務局
TEL:043-290-3572